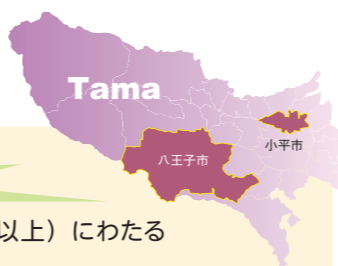


わたげ探偵!! こんなの調べてみました!

～ わたげの社会科見学～

◎不定期掲載

多摩・島しょ地域^{*}には、隠れた魅力や知られざる不思議がたくさんあるんだ! 多摩地域で古くから発展してきた自動車関連製造業の歴史を知るべく、わたげが企業の博物館を訪問して調べてきたよ!



日野オートプラザ (八王子市)

日野市に本社を構える日野自動車の80年(前身の東京瓦斯工業などを通算すると100年以上)にわたる歴史を紐解ける博物館が八王子市にあるので行ってみたいよ。国産第1号トラック「TGE-A」復元車の展示をはじめとして過去の名車たちにも触れ合える施設だよ。

現在日野オートプラザは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、一般公開を中止しております。最新情報は施設のホームページでご確認ください。



近代産業遺産にも認定された「TGE-A型トラック」
1917年に製造された国産初の量産トラックのレプリカが展示されているよ。
八王子祭りでお披露目されたこともあったんだって。

幻の名車を発見!!
「コンテッサ 900 スプリント」というスポーツカーだよ。世界でここで見ることができないんだ。
イタリアン・デザインで、カタカナで描かれたエンブレムがなんともおしゃれだよ。

「ボンネットバス BH15 型」が美しい状態に復元され保存展示されているよ。
高度成長時代に人々の足となって活躍した車両だよ。
このバスは実際に乗車することができるんだ。



ブリヂストン イノベーション ギャラリー Bridgestone Innovation Gallery (小平市)

1960年代から小平市においてタイヤの研究や開発を続けているブリヂストン。そんなブリヂストンが2020年11月にオープンした博物館 Bridgestone Innovation Galleryにお邪魔したよ。館内は会社の歴史やモノづくりのポリシーなどを4つのコーナーにて楽しく学ぶことができるんだ。



ブリヂストンは世界最大級のタイヤを製造する数少ないメーカーだよ。世界の鉱山で働く巨大トラックの足元を支える巨大タイヤが博物館入り口でお出迎え。



タンポポが新しい天然ゴム素材の一つだって知ってる? タイヤの原材料であるゴムについて見て、触れて学ぶことができるタイヤパークというコーナーで知的好奇心を満たしちゃおう。



月面探査車用タイヤ
ブリヂストンでは月面探査車用のタイヤも開発しているんだ。月面の過酷な環境に耐えるよう、ゴム素材ではなくすべて金属で作られたタイヤだよ。

◆今回紹介した施設等の最新情報は各施設のホームページなどでご確認ください。
◆コロナ禍の影響により開館時間の変更、入館制限が発生する可能性がありますので、ご利用・ご訪問の際は事に各施設のホームページなどでご確認ください。

* 多摩地域：東京都のうち、23区と島しょ地域を除く全域のこと。
島しょ地域：大島・利島・新島・式根島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島・父島・母島のこと。



多摩交流センターだより



特定非営利活動法人
東京雑学大学
※受講の際は、必ずマスク着用のこと!

2022年4月講義案内

受講料 会員無料・会員外は1回につき500円

日時	講義テーマ	教授	教場
4月7日(木) 14:00から	「よりよく老いる技術」または「サクセスフル・エイジングの研究」	山本 恵外里 氏 (老年学研究者)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR 武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館 3F)
4月14日(木) 14:00から	医療行政への政策と私見	丸山 浩一 氏 (医師・前西東京市長)	柳沢公民館 (西武新宿線西武柳沢駅南口 徒歩3分)
4月21日(木) 14:00から	茨木のり子の世界	志賀 澤子 氏 (東京演劇アンサンブル 舞台女優)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
4月28日(木) 14:00から	竹内浩三「戦死やあわれ」 —その青春	岡田 孝子 氏 (NPO 法人女性文化研究所代表理事)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR 武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館 3F)

☆申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

【問合せ先】TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原) 東京雑学大学ホームページ <http://t-zd.life.coccan.jp>

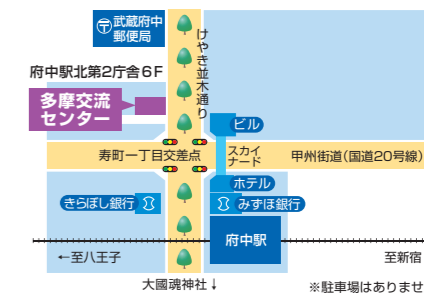
※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、4月講義を中止させていただく場合があります。詳しくは東京雑学大学までお問い合わせいただくか、東京雑学大学のホームページをご覧ください。

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財) 東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町 1-5-1 府中駅北第2庁舎 6F
TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127
ホームページ <https://www.tama-100.or.jp>
(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的なネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

- 弥生、春です。つい先日お正月を迎えたと思ったら梅の花も咲き、早くも年度末になりました。
TVの前で日本中が日本選手を懸命に応援した北京冬季オリンピックは2月下旬で終わり、3月4日から13日までは冬季パラリンピックが開催されます。
冬ごもりの虫が目覚ます頃といわれる「啓蟄」(二十四節気)は3月5日、昼夜の長さが同じになる「春分」は3月20日で、来月からは新年度が始まります。
- 3月はつらい花粉症がピークとなる季節です。昨年の夏が暑く花芽が生育しているため、今年の花粉の飛散は例年より多くなると報じられています。また、寒暖差の大きい気候や年度変わりの多忙な時期であることなど、様々な要因で体調を崩しやすいため事前の対策・準備を十分に行い無事にお過ごしいただきたいです。
- さて、猖獗を極めたコロナ感染症も、まだまだ油断はできませんが、パンデミック当初に世界中の多くの識者が予測した終息見込みの3年目を迎えました。
今月から多くの地域で5歳以上の子ども用ワクチン接種が始まります。子どもの健康と安全を守ることは大人と社会の責

- 務です。ワクチン接種には副反応などのリスクが僅かな確率でも必ずあるので、医師に相談するなど慎重に判断した上で進めていただきたいと思います。オミクロン株は子どもの罹患率も高いため、発病予防効果が9割といわれる小児用ワクチンの接種は有効と報じられています。
ワクチンや特効薬、社会の変容などの効果で是非、識者の予測のとおり「コロナの終わりの始まり」の方向に運んでもらいたいと思います。
- 当調査会では来年度の調査研究テーマが決まり、4月からの調査開始に向けて準備を進めています。テーマの概要は来月号でお知らせしますが、今後の自治体経営や地域の発展にとって課題となっている事柄など、将来に向けて考えておくべき大切な視点を含むテーマを選定しています。
- 来年度は国内外の社会経済情勢を含み、時代の変化を感じる多忙な年となりそうです。
当調査会は引き続き、社会や環境の変化に対応し、自治体や市民が取り組む、地域づくりのお役に立てるよう活動を行ってまいります。
皆さまも元気に新たな出発の季節をお迎えください。(M.N.)